

TSUばたバタボール (個人戦)

1. プレーヤー構成

- 4人から10人程度のプレーヤーが個人戦として参加します。

2. TSUばたゾーン

- 中央に設けられた四角形のネット「TSUばたゾーン」は、プレーヤーがボールを打ち返すためのエリアです。ネットの周囲にプレーヤーが配置します。

3. ボール

- 使用するボールは柔らかいもので、プレーヤーが安全に扱えるようにします。

4. ゲームの流れ

- 試合は「1、2、3、つばた！」の順で進行します。最初の「1」の掛け声からボールが打ち返されるまでの流れを繰り返します。

5. プレーの進行

- 「1」の掛け声で始まり、ボールを「TSUばたゾーン」に打ち返します。
- 「2」の掛け声でトスを上げます。
- 「3」の掛け声でトスを上げます。
- 「つばた」の掛け声で、ボールを「TSUばたゾーン」に向かってアタックを打ち返します。
- ボールを正確に「TSUばたゾーン」に打ち返すことができたプレーヤーはゲームから抜けます。ネット以外の箇所への打ち返しは認められません。

※トスのルール：「2」および「3」の掛け声でのトスは、手以外の部位（足、頭、膝など）を使っても良い。

6. アウト

- アタックを打ったプレーヤーに「つばた」の掛け声がないと、そのプレーヤーはアウトとなり、次のラウンドに参加できません。
- アタックしたボールが「TSUばたゾーン」外の場合、そのプレーヤーはアウトとなり、次のラウンドに参加できません。

7. プレーヤーの復帰

- 次のラウンドでプレーヤーがボールを正確に「TSUばたゾーン」に打ち返すと、アウトになったプレーヤーは、再びゲームに参加できます。複数のアウトになったプレーヤーがいる場合は、全員が再びゲームに参加できます。

8. ボールの処理

- アタックやトスに失敗した場合は、再び「1」の掛け声から始まり、ボールを「TSUばたゾーン」に打ち返します。
- アタックやトスしたボールが、ワンバウンドでの処理があっても、そのままプレーが続行されます。

9. 敗者

- 最後に残ったプレイヤーが敗者となります。
- しかし、もし1人を残して他のプレイヤーが全員アウトになった場合は、アウトになったプレイヤー全員が敗者となります。つまり、最後に残った1人も含めて、全員が敗者となります。